

学年	高校2年	教科	地理歴史
コース	本科理系/MSTC	科目	地理A
時間数	2時間/週		

重視したいコンピテンシー

① 異文化理解	世界と日本の生活文化を知り、その根底にある地理的事実を理解することで異文化理解に結びつける。
② 探求心	「なぜ」そのようになるのか、地理的事実の本質を理解するために常に地理的な思考を意識して探求する。
③ 問題解決能力	現代社会の諸問題に対して、どのように解決していくべきか建設的な意見を持つ。

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の地域の共通点・相違点をふまえ、地域の特徴を説明できる ②現状をふまえ、その世界の諸課題の地理的因果関係を説明できる。	①C2の①の仮説を検証する ②C2の②の仮説を検証する ③未来に起こりえる問題を解決するための仮説を立てることができる。
2	①重要な地理用語の説明ができる。 ②世界の諸地域の流れを理解できる ③単元内容を理解できる	〈B①をふまえ・・・〉 ①2つ以上の地域との共通点・相違点を説明できる ②地理的因果関係を説明できる。 ③世界の諸課題の解決方法の現状を説明できる。	①C1の①の問いに対する仮説を立てることができる ②現代の課題を解決するための仮説を立てることができる ③現在の課題をふまえ、未来に起こり得る問いを立てることができる。
1	①問いに対し、地理用語を的確に答えることができる。	① 資料の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②地域の特色に気づける。 ③異なる2つ以上の地域の関連性に気づける。	①単元を通して、新たな問いを立てることができる。 ②世界の諸地域の様々な因果関係をふまえ、異なる地域との関連性に気づくことができる。
	A 知識・技能	B 応用・実践	C 批判・創造

学期	月	単元	単元目標	主な活動
1	4 5 6 7	地球儀や地図から捉える現代社会 人々の生活と地形 人々の生活と気候、産業・文化 地球的課題と私たち	●系統地理分野について大観し、基礎・基本的な知識を身につける。 ●地形・気候については、地誌の学習に結びつけるため、それぞれの地域と結び付けて理解する。	・講義形式を中心に行う。 授業の中で地理的思考を問う課題を配信する。 試験前に問題演習の課題を課す。
2	9 10 11 12	東アジアの地誌 東南アジア・南アジアの地誌 西アジア・アフリカの地誌 ヨーロッパの地誌	●アジアの国々がいかにして発展したかを国ごとに整理して理解する。 ●西アジアとアフリカにおいて、宗教と生活・文化の関係を探求する。 ●ヨーロッパの歴史も踏まえ、EUの成り立ちと今後について理解を深める。	・講義形式を中心に行う。 授業の中で地理的思考を問う課題を配信する。 試験前に問題演習の課題を課す。
3	1 2 3	アングロアメリカの地誌 ラテンアメリカ・オセアニアの地誌 身近な地域の課題	●新大陸の広大な土地を生かした農業や、民族の多様性について理解する。 ●地図の学習をもとに、日本の自然環境と各地域の防災について探求する。	・講義形式を中心に行う。 授業の中で地理的思考を問う課題を配信する。 試験前に問題演習の課題を課す。